

技 術 の 継 承

技術員在籍調査（送研関西）H.17年10月1日現在

『調査目的』 技術継承のため技術レベルの高い人材の効率的な確保。

『調査方法』 送研関西会員会社に在籍する技術員の関電資格調査。

『調査結果』 管理職専任・一時転籍および他への出向者は除き集計

【代人資格保有者数と平均年齢】

代人資格	人 数 (人)				平均年齢 (才)			
	H.15	H.16	H.17	H.18	H.15	H.16	H.17	H.18
A 級	58	59	57	59	49.6	49.1	50.2	51.4
特 B 級	77	100	97	102	47.4	48.7	49.1	49.7
B 級	90	113	129	140	41.2	43.1	43.6	44.5
C 級	120	149	159	154	34.6	35.9	36.8	38.1
無 級	75	102	101	99	33.7	33.7	38.5	40.2
合計・平均	420	523	543	554	40.2	41.0	42.4	43.6

【技術員の年齢層（H.18年度調査）】

（単位：人）

年 齢 (才)	A級	特B級	B級	C級	無	合計
～ 20	0	0	0	0	0	0
21 ～ 30	0	0	1	19	12	32
31 ～ 40	1	12	49	89	44	195
41 ～ 50	23	41	49	25	23	161
51 ～ 60	30	35	37	21	20	143
61 ～	5	14	4	0	0	23
合 計	59	102	140	154	99	554

・平成17年より 特B級が+5人 B級が+11人と増えたが、A級は平成15年からほとんど増えていない。

・高齢化は徐々に進行している。

送 電 業 界 の 問 題 点

- 1) 架線電工の減少傾向が止まらない。
- 2) 秋ピークは改善が見られるものの、夏枯れ傾向は依然として続いており、さらなる改善が必要である。
- 3) 全国大での電工不足を迎えることになり、秋ピーク時には電工が取り合いとなり、応援単価の高止まりが懸念される。
- 4) 技術員が高齢化している。
- 5) 技術員の上位資格への昇級が難しくなっている。

↓

送電業界諸課題対策検討
（関西電力 + 送研関西支部）

→

WG-1
『工事量平準化検討』